

2006 年度 小委員会活動成果報告

(2007 年 2 月 日作成)

小委員会名	建築生産 VR 小委員会		主 査 名：嘉納成男 就任年月：2004 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工委員会 (建築生産運営委員会)		委員長名：田中亨二 主 査 名：
設 置 期 間	2004 年 4 月 ~ 2008 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築生産における 3 次元 CAD データ、VR 技術活用の調査 ・ 建築生産における 3 次元 CAD データ、VR 技術の普及活動 ・ 2006 年度は、建設業界におけるこれら技術の活用状況の調査及び関連する業界の活用状況の調査分析及びロードマップの作成 		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：なし		
	池田 宏俊(大成建設) 嘉納成男(早稲田大学) 香月 泰樹(戸田建設) 金子智(大林組) 曽根 巨充(前田建設) 平林裕治(清水建設) 矢嶋 和美(鹿島) 湯浅 洋一(竹中工務店) 木本健二(芝浦工業大学) 奥平与人(文化女子大学)		
設置 WG (WG 名：目的)			
2006 年度予算	30000 円	ホームページ公開の有無： 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	8 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1. シンポジウム「建築生産における 3 次元 C A D 普及の可能性 3 次元設計情報の施工段階における活用」の開催(2006 年 6 月 16 日) 参加者数 80 名 建築生産における 3 次元 C A D 普及の可能性
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 関連企業のヒヤリングによって、建設業及び関連企業の活用状況の明確化 2. 3 次元 CAD ベンダー 4 社による建築での活用についての方向性の意見聴取
委員会活動の問題点 ・課題	

* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。